

2009 くすのき

VOL.20

樟 樹

樟樹会 新宿区立西島小学校同窓会

同窓会の役割



樟樹会会長
畑田雅敏
(昭和44年卒)

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は同窓会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。誌面ではございますが平素の疎遠をお詫びし、厚く御礼申し上げます。

本校は、大正6年5月3日、西町の新居浜町役場内に新居浜町立実科女学校として開校され、大正8年4月に新居浜町立実科高等学校となりました。大正12年12月には校友会誌創刊号が発行され、昭和15年4月には愛媛県立新居浜高等学校となり県に移管。昭和16年5月には同窓会誌創刊号が発刊されました。昭和23年4月に愛媛県立第二高等学校と改称、6月には定時制課程を併置。昭和24年9月愛媛県立新居浜工業高校と合併し、愛媛県立新居浜西高等学校となりました。そして昭和25年4月新居浜東高・西条北高より男子生徒が編入され男女共学となり、現在に至っております。

2004年4月から前任の長野文彦会長の後任として同窓会長を務めさせていただいております。生徒と共に松山球場で選抜野球の

応援に行きますが、母校が勝利する度にながれる校歌と翻る校旗を見ると胸や目頭が熱くなります。2000年の大晦日、サッカー部が愛媛県の代表として全国大会に出場した折には、力一杯応援し文武両道の西高にエールを送るとともに誇りに感じました。

また、41年卒の村上健治先輩の、大和ハウス工業社長就任や、同年卒の永易克典先輩が三菱東京UFJ銀行の頭取に就任など、活躍のニュースが入るたびに素晴らしい先輩を輩出した母校を在校生と共に誇りに思います。

同窓会活動は、卒業生名簿の管理をして会誌「樟樹」を発行し、卒業生の親睦に協力しておりますが、一方では、在校生のため、周年事業で運動設備や校旗掲揚台などの付帯設備の寄贈をしたり、全国大会出場や勉学・部活で顕著な成績を収めた生徒に記念品の贈呈など他校と比較して先輩として恥ずかしくない活動をしております。

私も同窓会活動をするまで活動内容をほとんど知りませんでした。今では大切な役割だと認識し、メンバーの理解と協力のもと最大限の努力をしているところであります。

本年5月に井上六郎会長のもと東日本樟樹会が再編成再スタートいたしました。同窓会の輪がさらに広がり、嬉しく頼もしく思っております。

同窓生の皆さんには今後ともこの役割をご理解いただきまして、これまで以上のご協力ご活躍をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

校章のデザイナーは誰？

この度の東日本樟樹会の出欠返信のなかに『新居浜西高の校章は私たちの在学中に図案の募集があり、採用されたのは確か1年下の○○さんといわれる方で、樟の葉3枚の図案でした。』

当時の美術の飯尾時春先生が葉と葉の間に模様を入れられて現在のものに決まりました。』と校章の由来に関することを書かれた方(昭25)がおられました。本部事務局で調査が始まりました。○○さんは亡くなられており、この期の方に問い合わせをしたところ、△△さんや□□さんのお名前も浮上してきました。

本校創立50周年記念誌(昭和43年発行)で調べてみると、男女共学になった昭和25年当時教職だった方の文中に『校章を制定するにあたり、生徒諸君から公募したところ、やはり樟の葉が取り入れられ、これをもとに図案化してできたのが現在の校章です。』とありました。年表にも、『昭和25年6月21日校章

採択委員会』とあり、備考欄には、『昭和25年6月頃計画、飯尾時春先生の図案を採用、同年9月正式に決定した。』と書かれています。

また、創立80周年記念誌(平成10年発行)には、『昭和25年6月21日校章採択委員会を設置し、同年8月7日に制定。生徒からの公募作品をもとに飯尾時春教諭が図案化した。』とあります。

このように50周年誌と80周年誌では微妙に違っております。さて、さて、公募で採用された生徒の名前が判明しません。上記3名の中のどなたなのか、それとも他の方なのか、それとも複数の方が樟の葉をデザインしていたのか？

そこで小誌が乗り出しました。この件に関する情報をお寄せください。小さなことでも結構です。当時の在校生は喜寿をお迎えの年代です。お元気な間にデザイナーを確定し、本校の記録に残そうではありませんか。

待望の

東日本樟樹会

発足



受付風景

5月31日11時30分の定刻を少々過ぎ、東日本樟樹会設立総会が目黒雅叙園（舞扇の間）で始まった。出席者は135名、来賓9名。（案内状發送総数2,276通）前野博司氏（昭和41）の司会で、来賓紹介、設立趣意および経過説明があり、続いて会則案が満場の拍手で承認された。役員選出では、会長に井上六郎氏（昭和38）、副会長に大澤明文氏（昭和44）と津田滋氏（昭和44）、幹事長に久門敬史氏（昭和41）が満場一致で就任した。井上会長が挨拶に立ち、関東での抛り

所として未永くこの集まりが続くよう協力を要請すると共に、副幹事長に塩田智明氏（昭和57）、幹事に前野博司氏（昭和41）、片岡央幸氏（昭和58）、川端有輝氏（平成3）および神野翔氏（平成20）、会計監査に岡春庭氏（昭和44）を指名した。引き続き、隣の間へ移動し懇親会が始まった。横山学校長が母校の現況報告と祝辞を、畑田樟樹会会長は、同窓会の役割について述べ協力を要請し祝辞とした。近畿くすのき会加藤会長の祝辞のあ



右から井上会長・大澤副会長・津田副会長・久門幹事長



井上会長挨拶



設立総会出席者

と、世良賢克樟樹会顧問の音頭で乾杯となった。

懇親会では、活躍中のジャズシンガー菊月香織さん（昭和56）のミニコンサート、漢字検定2級の問題で、漢字力を競うゲームなどがあり、あつという間の2時間だった。最後にご夫婦で出席の4組が紹介され記念品が贈られた。

設立発起人の方々の度重なる準備会等によるご努力で、このように盛大な設立総会・懇親会が挙行でき、東京樟樹会が休眠状態となっていた関東地区の集いが新たに誕生した。ただ、スタートしたばかりであり、今後は役員の方々の手腕もさることながら、今回出席できなかった会員も含め、ますます盛り上げてくださるよう願うものである。

（近藤博司取材）



菊月さんのミニコンサート



乾杯

同窓生紹介



井上六郎
(いのうえ ろくろう)

石油化学産業に身を置いて

Profile

昭和38年3月	新居浜西高等学校卒業
昭和42年3月	東京大学工学部 工業化学科卒業
昭和44年3月	同修士課程終了
昭和44年4月	日本瓦斯化学 (現三菱ガス化学)入社
昭和59年12月	同社欧州駐在員
平成10年6月	同社取締役
平成13年6月	同社常務取締役
平成15年6月	JSP取締役副社長
平成16年6月	同社代表取締役社長

私は高校時代、起居していた家から近い住友化学大江工場のフレアスタックの炎を不思議な思いで眺めました。当時は、自分が将来石油化学産業に深く関わることになるうとは夢にも思いませんでした。1958年、新居浜と岩国石油化学で石油ナフサからエチレン・プロピレン等を生産(エチレン能力年産2万吨)したので、我

国石油化学の嚆矢としますので、私の西高卒業当時はその勃興初期にあたります。因みに現在の我国エチレン能力は年産800万吨です。

私は、元来数学はじめ理系科目が好きで、大学も理系に進み、工業分析化学を専攻しました。高校時代、國田吉宏先生の化学の名講義が忘れられなかった故かも知れません。縁あって、当時それ程大

活動し、多種多様な業務を経験してきました。恵まれ、充実した企業人生で思うことを何点か述べたく存じます。

入社後2年、新潟での研究業務の後、1971年から8年間の装置運転員から工場スタッフとしての倉敷の工場生活は充実し、企業で生きる基礎を築けたと思えます。当時は、日本初の光化学スモッグや一連の排水汚染を発端に大気・水質公害防止が叫ばれ、更に1973年の一次オイルショックに伴う原油価格高騰の故に、工場

の所要対策実施、省エネルギーに取り組みました。公害に対する世論、国県の対応も前向き・妥当で、企業としても懸命に取り組めた時期でした。

120日程は出張して飛び回れたのは元気で、海外生活を楽しんでくれた家族のお陰でした。自らの意図で自ら行動する境遇にあり、何事も迅速に事前準備し、大所高所から分析し、論理を組立て、そして活動することを旨としました。また、仕事の進展には、肌の色、国は異なっても、適切な相手

人と巡り会えるか、交流を通じて共感できる喜びを持てるかが重要と知りました。

私が現在働く会社は、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレン等汎用石油プラスチックの発泡製品(粒、シート、板、成形物)の形で、緩衝材、断熱材として使う。製品体積の9割以上は空気を様々に生産販売しています。依然石油化学との縁は続いております。

削減ー石油系プラスチック患者という動きを歯がゆく思う一人です。人々に活用されているプラスチックの原料として、石油が、性能・利便性・経済性・生産効率等の面から最適と考えています。植物由来のプラスチックはあくセサリー的に使われても主流にはならないと思っています。石油を単に燃す(日本の輸入石油の9割近くが燃料にされ石油化学品への利用は1割強に過ぎない。)比率を下げプラスチックへの利用率を高めることが、子孫への有限な埋蔵石油の保存となり、炭酸ガス削減につながる点を記し筆を置きます。

なお、私も世話人の一人となつて主に関東地区在住の方々を対象に東日本樟樹会を今年より再発足、活動を開始しました。毎年5月最後の日曜日に東京で同窓の方々の交流の場を設けたいと存じますので、多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

最後に、手前味噌の私見を一つ。私は、昨今の地球温暖化ー炭酸ガ



日野愛子
(ひの あいこ)

文化面、産業界など各界にわたり活躍されている
同窓生をご紹介しますコーナーです

私は、両親、もつと言えば祖母父母から、新居浜で生まれ育った新居浜家系。反動もあつたのか、西高を出る頃には、外に出てみたいと強く思うようになりました。世の中のもつと素晴らしいこと、もつと面白いことは全て、自分から離れた場所にあるんだと思っていたのです。しかし結果、愛媛大学から新居浜の企業へ就職。自ら進んだステージなのに、いつも何か腑に落ちない気持ちで、大学卒業間近には友人のいるアメリカに何度も出向いたりしていました。

そんな私が、心から新居浜を好きになり、素敵なことは全部、自分の足元に揃っているんだと知ったのは、仕事を始めてからでした。地域に居る人、在る物、起こっている事を細やかにクローズアップし、最先端の情報技術に乗せて地域の方へフィードバックしていく、それが私が今働かせてもらっている会社の仕事です。総務課で、財務・人事・労務等の業務を任せてもらいながら、当番制でカメラを担いで

取材に行き、映像編集、原稿書き、アウンズも。この仕事に携わってから、自分が生まれ育った新居浜のことを、少しずつですが知り始めています。例えば自宅の庭でたくさんのお菊を育てている方がいて、それを放送すると、翌日からご近所の方が集まってくる、テレビ見ましたよ、すごいですね、どうやって育てているの？となる。放送で取り上げられた人物と、それを見ている人が、必ず同じ地域の中にいて、これが実は、コミュニケーションの和を広げる即効薬。そんな出来事の数々が、少なからずこの地域の活性化に繋がっていく。1人ひとり、1つひとつを丁寧に拾って見ていると、全てが何とも素晴らしい、生き生きしています。

そんな地域の情報を扱う仕事をしながら、NHKBSの全国生放送に出演する機会も与えていただきました。歩くことをコンセプトに、地域の人と触れ合いながらの旅番組で、各地域のアナウンサーがナビゲーターを

務めるといふもの。私がご案内したのは、水泳の岩崎恭子さんや現役卓球選手の四元奈生美さん。スタッフの方々・出演者は、放送・スポーツと、それぞれのフィールドで言う真のプロフェッショナル。そういう方々の仕事は大変刺激的で、勉強になることしきりでした。

そしてまた、中学生の職業学習授業の講師として、生徒の前で仕事の話をして母校へ出向く機会も。時には教室に、私の恩師と当時のクラスメイトが教師として居て、私の講話を聴くという構図も。この場所にしっかりと根付いている人やその時間の流れを感じます。

遠くの世界に素晴らしいことがあると思っていた原因は何だったのか。それは多分、遠くの世界の情報しか見えていなかったから。日本の中心部や世界で起こっている出来事は報道で毎日見聞きするのに、自分の家の周辺で何が起きているのか、実はちっとも知らなかったのです。仕事を通して、

遠くに、近くに、
しあわせ、幸せ。



Profile

- 平成9年3月 新居浜市立大生院中学校卒業
- 平成12年3月 新居浜西高等学校普通科卒業
- 平成16年3月 愛媛大学法文学部
総合政策学科 卒業
- 平成16年4月 株式会社ハートネットワーク
入社
- 平成19年10月 同社 総務局総務課
主任 就任



「街道でくたく旅。」中継風景 (香園寺)

遠くと近くの両方を知った今、目に入る全てのが刺激的でウキウキ。取材で出向いた場所に、もつと知りたくてプライベートで訪れるなんてこともしよつちゅう。遠くも近くも、近づけば同じもの。プロもアマも、近づけば同じ人間。私は今、これまでの自分よりもずつとずつと幸せです。ほんの少しでも、こんな幸せを、この地域に住む方々と分け合っていたら、もつともつと、幸せです。

の歩み

己の高みを目指して



登山部 部長 黒河 未来

『目指すのは山の頂じゃない。己の高みだ!』

皆さんこんにちは。登山部です。この言葉は、部室に掲げられている教訓であり、私たちが大切にしている目標でもあります。いつからこの言葉が登山部に受け継がれ始めたのかはよくわかりませんが、歴代の優秀な先輩方もこの言葉を胸に、山に登っていたのだらうと思います。

さて、皆さんは「登山」というもののどのようなイメージを持っていますか。競技としての登山は、あまりよく知られていないので、大会の内容を詳しく紹介していきたいと思っています。

まず、登山の競技には、個人ではなく4人のチームで参加します。常に4人で行動するので、チームワークの良さは必要不可欠です。山に登るだけなのだから、チームを組む必要はないのではないか?と思うかもしれませんが、これにはちゃんと意味があります。

第一に、体力審査があります。決められた区間をチーム全員で登り、その速さを競います。これはチーム内で体力に差があっても、全員一緒に歩き通さなければなりません。さらに、普通に歩いているときも、転んでいないか、妙に間があいていないかなどを見られます。

第二に、知識の審査があります。

登山に関する基礎知識や、救急知識、観天望気についてペーパーテストで審査します。また、ラジオの天気放送を聴いて、制限時間内に天気図を完成させ、24時間後の天気を予想します。これらの審査については、ペーパーテストを受ける人と天気図テストを受ける人に分かれて行います。

第三に、読図審査があります。これは、ある地点にアルファベットの書かれた布が取り付けられていて、その地点を地図上で探して地図に印をつけるというものです。他には、制限時間内にテントの設営・撤収をしたり、必要なカロリー量を満たし、なおかつ美味しい食事を作ったり、行動記録に指示や危険箇所を書き込んでいるかなども厳しく審査されます。常に気を抜かず、4人で協力しあわなければなりません。チームワークが大切である意味をわかっていただけたのではないのでしょうか。ところで、登山の大会の参加目的は、

①全力で大会に参加し、自分たちの持っているものを出し切り、自分の限界に挑戦する。

②自然に親しむとともに、チーム内及び他校との親睦をはかる。

というものです。最初に紹介した言葉と同様に、自分の限界に挑み、さらに高みを目指すということが重要になっていきます。実際、登山を通し

て一番鍛えられるのは、精神力です。厳しい自然の中で2泊3日、精神を研ぎ澄ませて競技に取り組みます。それぞれが与えられた役割を果たし、自分の行動に責任を持たなければなりません。また、チームの中ではお互いに足りないところをフォローしあう必要もあります。山から戻ってきたときには、精神的なダメージが大きいです。成長しているという証拠だと思います。また、美しい自然に囲まれて、きれいな景色を楽しむことができる登山は、とても魅力があります。美しいものに感動できる、といった点でも精神的に成長していると思います。

最近の登山部の成績は、女子が東予総体で優勝しました。県総体には男女で出場します。昨年に引き続き、女子は四国総体に出場し、3位以内に入ることを目標にしています。女子も、新チームで挑む男子も、自分たちのベストを尽くし、頑張りたいと思っています。これからも、支えてくれるすべての人に感謝し、チーム・部員全員が一丸となり「己の高み」を目指して努力していきたいと思っています。

※注 編集委員より

この文章は、5月に寄稿いただきました。大会結果はP8をご覧ください。



部活動

合唱部の1年

～歌う喜びとともに～

合唱部 部長 西川 千尋



合唱部は第2教棟1階の音楽室で、歌が大好きな仲間たちとともに、毎日楽しく練習しています。この機会に、私たち合唱部の1年間の活動を紹介したいと思います。

1年の始まりは入学式での校歌紹介です。希望に満ち溢れた新人生の前で、そして厳肅な雰囲気の中で歌うことは、いつものステージ以上に緊張感を覚えます。この混声3部合唱版の校歌演奏は、保護者や先生方からも好評を得ています。

6月には、新入部員を迎えて初めてのステージ演奏である西高祭に出演します。全校生徒の皆さんに楽しんでもらえるように、選曲や演出に工夫をしています。

そして、合唱部最大の行事である夏のコンクールシーズンがやってきます。昨年はラテン語・イタリア語の曲を選び、音取りではなく発音練習から始まりました。日本語とは違う発音方法に戸惑う1年生も多く、何度もCDを聴いて音符を1音ずつ確かめました。西高祭終了後からの練習開始なので、他校と比べて練習量が少なく、あせる気持ちもありましたが、短時間でも

集中力を発揮すれば上達すると学びました。

ついに県大会本番当日、歌い終わった後の顔は沈んでいました。自分たちの納得いく演奏ができず、悔しさで一杯でした。結果的には「金賞（県2位）県代表」という成績を残せましたが、四国大会ではこんな想いをしたくない！と、練習を再開しました。運動会練習と並行しての部活は大変で、いろいろな問題点が生じましたが、互いに意見を出し合い乗り越えていきました。そして、いざ四国へ！

徳島市立文化センターの本番ステージから戻ってくる皆の目には涙が浮かんでいました。自分たちの力を出し切った最高の演奏だったからです。結果は「銀賞」だったものの、四国5位という成績は満足いくものでした。この日のことは絶対忘れません。

さて、次の目標は11月の高等学校総合文化祭です。自分たちの演奏に加え、「えひめハイスクールクワイヤー」として県全体の合唱部が合同で合宿の成果を発表します。また、オーケストラとの共演もあり、大変忙しい1日ですが、大合唱という体

験は深い充実感が味わえます。

12月はボランティア演奏があります。おもちゃ図書館（福祉センター）のクリスマス会と、金栄小学校の「ドリームツリー点灯式」に参加しました。子供たちにも楽しんでもらうことができ、また、少しでも地域社会に貢献できたことは、私たちの喜びでもあります。

年明けの1月にはアンサンブルコンテストが待っています。少人数での合唱は1人1人の声量や全体の調和が大切になってきます。2人の声を合わせたりブルスの位置を工夫したりしました。結果は「金賞（女声）」「銀賞（混声）」でした。後輩たちにはグランプリを狙ってほしいと願っています。そして、1年の最後は、吹奏楽部と共演する卒業式の開幕・退場演奏で締めくくられます。

このように、合唱部は年間を通して活動しています。コーラスは、1人1人の声の特徴を消すのではなく、個性を合わせることでその集団の音色ができあがります。今年も30人のメンバーで、新たなハーモニーを築いていきたいと思っています。応援よろしくお願いします。



母校の概況

Nihama-Nishi High School

一層の充実と発展を目指して



校長 横山 忠正

樟樹会の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃から母校新居浜西高等学校の教育諸活動に対し、格別のご支援・ご協力を賜っておりますこと、心より厚く御礼申し上げます。

私はこの度、伝統ある本校勤務を命ぜられました横山忠正と申します。どうぞよろしくお願いいたします。赴任して最初に目を引かれましたのは、本館の玄関にある

「Be a lady, Be a gentleman」のプレートと、玄関の屋根を支える柱に埋まっているたくさんの化石でした。それぞれが設置された当時の関係者の皆様方の意識の高さが伺えますとともに、創立以来91年の長きにわたり、同窓生の皆様

が営々と築いてこられました、よき伝統と歴史を垣間見たような気がいたしました。

学校評価

平成20年度から学校評価が法的に義務づけられ、本格実施されることになりました。本校でも、学校関係者評価委員として5名

の方を委嘱し、学校評議員の皆様と併せていろいろな評価提言

をいただくこととしました。学校としては、平成20年度がスタートすると同時にマニフェストを

作成し、評価項目や具体的目標を設定し、各学年や校務分掌ごとに、それぞれの目標達成に向けた取組を開始しました。年度末には自己評価を実施するとともに、学校関係者評価委員や学校評議員の皆様から評価や提言をいただきました。昨年度の本

校の取組は、全般に成果があがったと評価できたのですが、国立大学への進学や難関大学合格などについては、さらに高い目標を目指したいと考えています。なお、自己評価結果は本校のホームページに公開していますので、詳細はそちらでご覧ください。

魅力ある進学校として

今年の卒業生は、国立大学に178名合格し、国立大学合格率50%以上という数値目標を達成しました。東大の合格者は、残念ながらゼロでしたが、京大、阪大など難関大学へは20名が、早大・慶大には12名が、それぞれ合格するなど、本校卒業生の健闘ぶりが目立ちました。

このような名門、新居浜西高等学校の伝統を受け継ぎ、記念すべき100周年に向け、魅力ある進学校として更に発展させる努力を続けたいと思います。同窓生の皆様には、どうか一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



▼大学合格一覧

最近3カ年の総合格者数と、大学別合格者数の一部を紹介しておきます。

	19年	20年	21年
国公立大	183	160	178
私立大	430	443	393

北海道大	0	1	1
東北大	1	2	1
筑波大	6	1	4
東京大	0	3	0
京都大	2	3	4
大阪大	6	3	7
神戸大	2	4	7
岡山大	20	13	18
広島大	13	10	10
愛媛大	60	34	46
九州大	5	4	0

▼年間行事計画

月	日	行 事
4	8	全日制入学式・1学期始業式・定時制入学式
5	9	PTA総会
	15	1学期中間考査(～20日)
6	5	県総合体育大会(～8日松山市周辺)
	17	西高祭
	26	1学期期末考査(～7月2日)
7	17	1学期終業式
8	24	2学期始業式
9	5	運動会
	6	定時制・通信制県総合体育大会
10	5	2年生2学期中間考査(～8日)
	12	2年生修学旅行(～16日)
	13	1・3年生2学期中間考査(～16日)
11	6	定時制運動会
	21	高校総合文化祭(～22日松山市周辺)
	30	2学期期末考査(～12月4日)
12	18	2学期終業式
	1	7
2	16	大学入試センター試験(～17日)
	25	学年末考査(～3月4日)
3	1	全日制卒業式
	5	定時制卒業式
	19	3学期終業式

転入
 松宮河川渡片楠永田和塩堤横
 木崎端口邊岡岡井野田田崎山
 和素佳靖一 大 紀 尚 良 美 元 忠
 行子克史生介 誠 之 子 文 都 子 正
 西 西 今 新 川 県 今 北 吉 今 三 川 中
 条 条 治 規 之 教 治 条 田 治 島 之 山
 支 支 特 採 委 東 北 吉 今 三 川 中
 援 援 別 用 委 東 北 田 治 島 之 山
 学 学 特 採 委 東 北 田 治 島 之 山
 校 校 別 用 委 東 北 田 治 島 之 山

転出
 永鈴加石野志藤石渡鴉上
 井木藤川村賀本川邊田田
 瑞博美裕竜紀 和 夏 裕 耕
 樹幸紀司也世充 生 実 子 三
 松 退 三 川 東 今 今 川 三 西 松
 山 職 島 之 温 治 治 之 島 条 山
 北 離 江 江 支 支 援 援 援 援
 支 支 支 支 支 支 支 支 支 支
 援 援 援 援 援 援 援 援 援 援
 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学
 校 校 校 校 校 校 校 校 校 校

(氏名) (卒業年) (教科等)
 井川 五味 星 浅 渡 渡 近 石 津 塩 中 岡
 美穂 S S S S S S S S S S S S
 62 61 58 57 56 54 54 47 46 46 45 45
 英 国 保 数 数 地 専 国 教 地 実 教
 語 語 体 学 学 公 門 語 頭 公 助 頭
 藤 森 寺 尾 小 片 藤 日 家 塩 井 松
 野 本 井 崎 池 岡 田 野 久 崎 川 長
 瞳 弘 美 久 佳 大 和 真 寧 美 紀 健
 H H H H H H H H H S S S
 20 11 11 9 9 6 3 2 63 63 62
 事 国 英 理 英 地 理 国 英 国 英 数
 務 語 語 科 語 公 科 語 語 語 語 学
 (氏名) (卒業年) (教科等)



ソフトテニス部男子

団体優勝

村上賢一・武丸博紀組

個人(ダブルス)優勝

6月5日から8日(水泳は6月20日・21日)にかけて、県高等学校体育大会が松山市を中心に開催され、本校からも173名の生徒が参加し、各競技で活躍した。主な結果は下記の通り。

平成21年度愛媛県高等学校総合体育大会 結果一覧

○陸上競技男子

110mH 田坂 達郎 4位
400mH 田坂 達郎 3位
※右2種目四国総体出場

○陸上競技女子

走高跳 久保奈津貴 予選

○バスケットボール男子

1回戦 新西43-121松商

○バスケットボール女子

1回戦 新西58-69大洲

○バレーボール男子

1回戦 新西0-2東温

○バレーボール女子

1回戦 新西1-2松商

○バドミントン男子

団体1回戦 新西3-1新高専
2回戦 新西0-3新工

○バドミントン女子

団体2回戦 新西3-0松南
3回戦 新西3-1松商
準決勝 新西0-3新田 3位
※四国総体出場

○卓球男子

団体1回戦 新西0-3八幡浜
個人ダブルス 永井・五味組
月岡・西原組
浮川・西田組
個人シングルス 永井 西田 1回戦

○卓球女子

団体1回戦 新西3-2三崎
2回戦 新西3-1松北
3回戦 新西0-3済美
ベスト8

個人ダブルス 伊藤・池田組 3回戦

個人シングルス 伊藤・池田 1回戦

○ソフトテニス男子

団体1回戦 新西2-1津島
2回戦 新西2-1松北
3回戦 新西2-1三島
準決勝 新西2-1吉田
決勝 新西2-1新田 優勝
※全国・四国総体出場

個人 村上・武丸組 優勝

※全国・四国総体出場

○ソフトテニス女子

団体1回戦 新西3-0大洲
2回戦 新西0-2松商

個人 曾我部・藤井組
秋月・加藤組 1回戦

○ハンドボール

1回戦 新西8-20松商

○柔道

佐々木勇人 1回戦

○剣道男子

団体1回戦 新西3-0松商
2回戦 新西1-3精華

個人 稲井 亮介 1回戦

○剣道女子

団体1回戦 新西2-1松中

個人 源代 えり 1回戦

○弓道男子

団体 予選

○登山男子

6位

○登山女子

2位

※四国総体出場

○ダンス

「仮面依存社会」 10位

○テニス

団体1回戦 新西2-1今北
2回戦 新西0-3東温

個人シングルス 伊藤 1回戦

○新体操

個人 堀 菜々美 5位

○空手道

笠原 久規 形 2回戦
組手 2回戦

○水泳男子

200m平泳ぎ 矢部 貴之 予選
200m背泳ぎ 井上 尚也 予選
100mバタフライ 井上 尚也 予選

400m個人メドレー

矢部 貴之 予選
中村 允彦 8位

200m個人メドレー

中村 允彦 予選
※四国総体出場

200m個人メドレー

中村 允彦 予選

○水泳女子

200m平泳ぎ 尾崎 瑠理 予選
100m平泳ぎ 尾崎 瑠理 予選
200m背泳ぎ 森 愛菜 予選
100m背泳ぎ 森 愛菜 予選



ソフトテニス部男子 凱旋帰校

新居浜の動き

ふるさと新居浜応援寄附金 (ふるさと納税制度)

平成20年度地方税制改正に伴い、個人住民税における寄附金税制の拡充がなされました。

この税制の拡充は、『ふるさと』のためにかかしたい。応援したい』という、全国にお住いの皆さまの思いを、寄附という形で『ふるさと』に伝えよう、貢献できるようにしようとするもので、一般的には『ふるさと納税』と言われています。

なお、『ふるさと』という言葉を使っておりますが、『ご自分が生まれた土地、育った土地、学生時代を過ごした土地など、ご自分にゆかりのある市区町村や都道府県以外への寄附も対象になります。』



新居浜市の応援をお願いします (写真: 銅山峰から新居浜市街を望む)

また、新居浜市在住の方が新居浜市に寄附する場合も対象になります。

新居浜市に住んだことがない方でも、本市が全国に誇る大鼓祭りや別子銅山の近代化産業遺産の保存活用などに応援していただける方は、ご寄附をよろしく願います。

※「ふるさと納税」は、あくまでも個人が市区町村等の地方公共団体に寄附した場合で、企業・団体は対象外です。

問合せ

新居浜市企画部総合政策課
Tel 0897-6511210

変わりゆく風景へ進む新居浜駅前土地区画整理事業へ

新居浜駅前土地区画整理事業の平成20年度末の進捗状況は、施工面積で約82%、建物移転件数では約97%となりました。いずれも、残すところわずかとなりましたが、工事については駅前広場や大街区など、皆様に関心の高い箇所を施工することになります。



完成した2号公園

なお、4月1日には、駅前中央公園が完成しました。この公園は、誰もが快適に利用でき、防災の拠点としても機能する公園として整備され

ました。今後、21年度にJＲ新居浜駅より西側の3号公園を、22年度には現区画整理課事務所設置箇所を1号公園として、発掘調査中の正光寺山古墳を4号公園として整備する計画です。

また、駅周辺施設の整備計画については、新居浜駅前広場等整備検討委員会において、その整備方針が定まりつつあります。



新居浜駅前周辺と完成間近の駅前道の宮線

本部だより

平成20年度 樟樹会一般会計収支決算書

平成21年度 事業計画(案)

平成20年4月1日～平成21年3月31日

項目	20年度予算額	20年度決算額	備考
前年度繰越金	3,341,230	3,341,230	
入会金(全日制)	2,992,200	2,979,000	907人(延べ人数)
入会金(定時制)	134,400	172,800	18人
雑収入	1,000	41,686	預金利息・貯金利子・会員名簿販売
運営会費	1,500,000	1,579,000	運営会費334件(3,000円/1口) 賛助会費 33件(10,000円/1口)
収入合計	7,968,830	8,113,716	
会合費	900,000	1,099,775	理事会・総会補助
慶弔費	50,000	40,000	餞別・香典
人件費	1,440,000	1,440,000	賃金
事務費	120,000	76,910	
同窓会賞	15,000	25,000	全日制 4名 定時制 1名
入会祝	700,000	653,400	全日制314名 定時制18名
支部への補助金	150,000	50,000	近畿支部総会 お祝い金
旅費	200,000	75,000	近畿支部総会 出席
生徒への補助金	500,000	455,000	四国・全国大会補助
その他の事業費	150,000	151,930	西高祭生徒会支援 高校野球広告料他
通信費	250,000	216,770	電話代 切手・葉書代
雑費・予備費	200,000	112,161	運営会費徴収に関する費用他
次年度繰越金	3,293,830	3,717,770	
支出合計	7,968,830	8,113,716	

月日	会合名	事業内容
3月28日	樟樹編集委員会	「樟樹」20号印刷所承認・概要相談
4月13日	会計監査	平成20年度会計帳簿類
4月20日	樟樹編集委員会	「樟樹」20号原稿依頼先および責任者決定
5月16日	第1回 常任理事会	平成20年度事業報告 平成20年度会計決算報告 平成20年度会計監査報告 平成21年度役員改選 平成21年度事業計画案審議 平成21年度予算案審議 平成21年度総会・懇親会開催準備について その他
5月18日	樟樹編集委員会	原稿持寄り・ページ構成・レイアウト打合せ
5月22日	第1回理事会	平成20年度事業報告 平成20年度会計決算報告 平成20年度会計監査報告 平成21年度役員改選 平成21年度事業計画案審議 平成21年度予算案審議 平成21年度総会・懇親会開催準備について その他
6月8日	樟樹編集委員会	前回分校正・第2次原稿持寄り
6月15日	樟樹編集委員会	校正
6月17日	西高祭支援	模擬店出店(たこ焼き・焼きそば・フルーツ・西高どら焼き・ラムネ販売)
6月22日	第2回 常任理事会	平成21年度総会・懇親会開催準備について 総会の議事内容、運営方法、会員券の販売 招待者、チラシ、ポスター等 その他
6月22日	樟樹編集委員会	最終校正
6月26日	第2回理事会	平成21年度総会・懇親会開催準備について 総会の議事内容、運営方法、会員券の販売 招待者、チラシ、ポスター等 その他
7月15日		「樟樹」20号発行
8月1日	総会・懇親会	平成20年度事業報告 平成20年度会計決算報告 平成20年度会計監査報告 平成21年度役員改選 平成21年度事業計画案審議 平成21年度予算案審議 その他
1月下旬	第3回 常任理事会	平成21年度の反省及び平成22年度の予定 役員構成について その他
2月上旬	第3回理事会	平成21年度の反省及び平成22年度の予定 役員構成について その他
2月下旬	同窓会入会式	新会員へ入会記念品贈呈
3月上旬	同窓会賞授与	卒業式にて授与 (全日制若干名 定時制若干名)
備考 『東日本樟樹会』 5月31日(日) 設立総会開催 『近畿くすのき会』 6月27日(土) 総会開催 『松山樟樹会』 11月7日(土) 総会開催		

写真で振り返る一年の歩み



懇親会 20年8月

老若男女、同窓会員が集う
年に一度の懇親会・抽
選会では大盛り上がり

同窓会入会式 21年2月

ようこそ、樟樹会へ
新入会員、大歓迎!



バーナー 21年6月

ただただ、生徒さんの喜
ぶ顔が見たくて、PTA
の方々と一緒に、合格た
こ焼きを焼いています。

— 総会および懇親会のご案内 —

日時 平成21年8月1日(土) 総会 17時30分開会 懇親会 18時30分から
場所 リーガロイヤルホテル新居浜 チケット 3,000円(一般会員)
1,500円(平成14年以降卒業会員)

当日も受付けます。お気軽にご参加下さいませようお待ちしております。

西高時代を振り返って

白石 寿 満 (昭和43年卒)

昭和43年の卒業からどれくらいの日が流れたのでしょうか。同窓生の皆様、おかわりないでしょうか。私もとうとう今年還暦を迎える歳になり、あらためて自由闊達に過ごしていた青春時代を思い出しました。

私の西高生活はビートルズと共にありました。1年生の英語担当だった故真木先生はビートルズの、イエスタデイ・や、ミッシェル・を丁寧に解説して教えてください、とクラス全員で合唱などもしました。また、ある同級生はビートルズ初来日公演の武道館チケットが当たったので授業をエスケープして夜行列車で東京に行くことをこっそり教えてくれました。あの伝説の1966年のコンサートです。

当時は新居浜の街が非常に活気に満ちていた頃で、西高の中も勉学に励むだけにどまらず、何か自由でキラキラした雰囲気にも包まれていました。私にとって、西高での出会いはどれも新鮮、日々カルチャーシヨックの連続でした。

素晴らしい先生方との出会いも心に残っております。

3年時の守口先生は朴訥としたお人柄で数学担当でしたが、進学の事、将来の進路について何かと気にかけていただきま

した。心に添ってくれる指導で、大変助かりました。

漢文の森実先生は、普段とても厳しい方でしたが凛としてところ温かな先生でした。卒業式の際は北京語で中国の恋歌を朗々と謳われ、どんな時もレディ&ジェントルマンでいてくださいとこれからの人生のはなむけの言葉として送っていただきました。

高校生活3年間は色々な出会いの連続でした。自分としては本当にいき母校、素晴らしい恩師の先生方と縁があり、多くの教えを受けて、現在の自分があると深く感謝致しております。

「樟樹学問、ここにあり。」西高の同窓生として心から想いを馳せつつ、愛媛県立新居浜西高校のますますの発展を祈念致します。

還暦を迎えて

柚山 順子 (昭和43年卒)

「還暦を迎えて、ちよつとした感想と、そうですね、写真なんかもあつたらお願いします。」と軽く頼まれて、私還暦なんだ！と改めて知った呑気な私である。写真箱(まだ整理されていらない)を引っくり返して15年前の同窓会の写真を見つけた。皆若い！しかもあれからもう15年もたった！とは！

還暦頃また会いましょう！と約束したはずだったが、その約束は果たされていない。この写真の時は、東京、大阪、九州と各地から集まり、とても盛会だった。それぞれ自分の現況や頑張っている事を熱く語っていた。

新居浜に生まれ、兄弟(三男三女)皆西高へ、結婚後、3人の子供達も西高にお世話になったので、他の高校の様子は分からないが、いい高校生活を送らせて頂いたといつも感謝している。勉学第一の進学校だと自覚しながらも怠け者の私は、なかなか成績優秀には、縁がなかった。いつも先生方に、お尻をたたかれていた気がする。他校へ進学した友人から聞いた話では、西高よりずっと校則も厳しく余り自由が無いと嘆いていた。

今でも一番に思い出すのは、高2の運動会。仮装行列の準備に毎日遅くまで残っていたら、家族の方が心配されるから早く帰る様にと先生方の見回りが始まった。私達は、先生方の足音で机の影にかくれ、近くの家の台所をお借りして、10人余りの夜食のラーメンを大鍋で作り、大きな風呂敷でくるみ、持ち込んで皆で囲んで食べた事はゲームの様で本当に楽しかった。無口で勉強ばかりしていた人が意外に楽しく明るい人だったと発見し、親近感が増し、どんな友情が深まった。先生方が、私達生徒の自主性を尊重し、暖かく見守ってくれたお蔭で、伸び伸びと楽しい高校生活を謳歌でき、何十年もたった今でも成績関係なしに楽しく会話できる。

私達は、戦後のベビープームと呼ばれる時代に生まれ、生まれた時から、競争する事を余儀なくされた。人数が多いという事は、個性豊かな人も多く、勉強そっちのけで運動会に夢中になつて傍らで、図書館に籠もり、ひたすら受験勉強に励む人もいた。皆が皆同じ事をしなくても認められる校風だった様な気がする。皆各々一生懸命の青春を送った。

昨今の金融危機の到来、環境の悪化、60歳という年令を前に、健康の維持、定年を前にした仕事の問題、老いていく親の介護、子供達の独立、種々の問題を抱え、今、自分の人生を振り返り、今からの生き方をじっくり考える分岐点が還暦なのではという思いがする。かくゆう私も40代前半で夫に先立たれ、3人の子供達と途方にくれた時もあったが、今それぞれに成長し、いいお婆ちゃんに変身しつつある。人生何が起きるか分からないけど、周りの大切な人々と与えられた大切な時間を感謝しながら大切に生きていくのが一番の幸せではないかと思う。



H6.8.14 於 リーガロイヤルホテル新居浜

同

期

会

俤

り

昭和37年卒業生 同期会

関東「石鎚会」

村上富士 (昭和37年卒)

昭和37年卒業同期会関東「石鎚会」は、もう30年以上も毎年1回の集まりをもっている。毎年幹事がバトンタッチされ、5月第3土曜日と決まっているので、たのしみはその日を心待ちにしている人達も多い。今年も、上野の森で「ループル展」など見学した後森の茶屋「韻松亭」で会食の予定でしたが、土曜午後の上野は相変わらずの人波で、チケットを買うにも長い行列で諦め、高齢者無料パスを生じた比較的すいている国立科学博物館をガイドさんに案内してもらった。その後「韻松亭」へ。みどりの樹々が素晴らしく見える部屋で、男性11名、女性10名がなごやかに近況報告やら、幹事の演出で座席番号の下に書いてある「最近困った事」「学生時代の思い出」「夫婦の馴れそめ」などなどに順番に語りながら、ふる里「新居浜」を想い、西高時代の熱い思い出にひたり、66歳の現在の生活に点から線をとどっている。それぞれ、笑いながら、足腰が痛い、膝が目がと言いながら、まだまだ心は青春まっ只中の様子。3時間の宴は、あつという間に過ぎる。最後に、ギターを背負って来た幹事の伴奏で、幻と消えた校歌を歌った。少し周りの人達のひんしゅくをかきながら、場所を変えお茶を飲んで解散。「互に元気を交換し合い、また1年後元気に会いましょう」と言いながら。

昭和42年卒業生 同期会

オリンピック

イヤーの集い

山内 仁 (昭和42年卒)

昨年8月13日(水曜日)に、3名の恩師(村上孝一、越智謙、寺岡政晴先生)の御出席を賜り、同期生60名が、リーガロイヤルホテル新居浜に集いました。4年前の第3回目は、5名の先生を含め、70名の参加でした。

今回、人数は減少したものの、初参加の数名も交え、久しぶりの懐かしい顔に会い、昔話に花を咲かせました。その後、参加者の殆どが2次会に参加し、更に有志が3次会のカラオケで盛り上がりました。前回にも紹介しましたが、この同期会とは別に、東京では毎年20名から30名の規模で同期会を開催しており、大阪ではたまゆら会が活動しております。

次回同期会は、2012年、五輪の年、8月13日(月曜日)を予定しています。昭和42年卒業の皆様、今から参加の準備をしておいてください。

平成20年卒同期会 (成人記念) 開催の御案内

成人を記念した平成20年卒業生同期会を開催いたします。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

日 時：2010年1月10日(日) 18時～ 成人式同日
場 所：レーイグラッツェふじ
連 絡 先：TEL 090-1170-0885 s08403sj@sfc.keio.ac.jp
学年幹事 神野 翔

昭和44年卒同期会のご案内

3年半に一度の同期会です。

日 時：平成21年8月15日(土) 午後6時から
場 所：ユアーズ (旧：ユアーズ・コープ)
会 費：5,000円 会費は当日お支払いください
連絡先：近藤 博司 (0897-47-0211)



昭和49年卒業生 同期会

面白うて、やがて哀しき同期会

鴉 裕子 (昭和49年卒)

何度目の同期会になるのだろう。初めての会は確か30代後半、卒業後20年近くたったのことだったでしょう。いつの頃からか会の名前は「一宮の杜にちなんで」「小女郎会」と決まり、4年に1度、オリンピッククイヤーに開催するようになりまして。これまでも遠く上海からの参加がありましたが、今回はマレーシアから初参加という人もいて、小女郎会もグローバル化しています。

さて、さて、4年ぶりの再会は、「五十路の坂はかくも厳しかったか！」と絶句する互いの老け様に一瞬たじろいだ(笑)ものの、乾杯を前にここで談笑の花が咲き、賑やかな宴が始まりました。ご参加下さった恩師の先生方は、村上孝一先生(物理)、井手上光夫先生(理科)、寺岡政晴先生(英語)、三井博先生(社会)、宮内英世先生(地理)、鴻上政明先生(英語)の6名、もうこの年になると、みんな同じ中高年さ!(ごめんなさい先生方)1人「1分」のスピーチもいつまでもマイクを離さず、それぞれに我が道を行く語りよう。あちらで若気の至りの思い出話に湧くかと思えば、こちらでは中高年の悲哀を愚痴る。子育てはほぼ終了世代ゆえ、その成果に嘆息をする一方、なんと始まる孫自慢……。尽きぬ話題に重なる杯、同期会というもののはかくも楽しきものと胸を熱くするうちにあつという間にお開きの時間が、「次はロンドンで!」の合言葉に尽きぬ名残を込めての散会となりました。まさに「面白うて、やがて哀しき同期会」です。



編集後記

皆様に支えられ20号という節目の号を発刊できました。読者の皆様をはじめ関係者の方々に厚く御礼申し上げますとともに、30号・50号と続きますようご支援をお願い申し上げます。

さて、1頁の「東日本樟樹会」の設立総会ですが、取材に行ってきました。井上会長をはじめ発起人の方々のご努力に敬意を表します。小誌もおよばずながら応援したいと存じます。応援の手始めに右頁下の広告を掲載いたします。(本当は有料ですが……)

また、近畿くすのき会も本年で13回を数え頑張っておられます。松山樟樹会も3年ごとに開催で、本年11月7日(土)と決まっております。職域内の同窓会もあり、随時集まっております。各支部のますますのご発展を祈念いたします。

委員長 近藤 博司(昭44普)
委員 藤本スマ子(昭18女) 安藤 寛和(昭5普)

井上 和子(昭20女) 越智 孝司(昭2普)
世良 賢克(昭26普) 家久 寧子(昭2普)
武田 信之(昭28普) 高史(昭8普)
近藤 司(昭42普) 片岡 大介(昭9普)
畑田 雅敏(昭44普) 尾崎久美子(昭11普)
伏見 紀子(昭44普) 日野 愛子(昭12普)

発行所 樟樹会

〒792-0024

新居浜市宮西町4-46

TEL 0897-32-4331

FAX 0897-32-4331

発行者 畑田 雅敏

編集者 近藤 博司

印刷所 株式会社サロト

発行日 平成21年7月15日

